

市民とあゆむまちづくり講座

2006 出前講座を ご利用ください!

講座内容は…

次ページの講座メニューの中から選んでください。

申し込みできる人は…

▽市内に在住・在勤・在学している方
▽2～3人の少人数でも可能です

開催回時は…

月曜日～金曜日
(祝祭日を除く)
午前10時～午後9時

会場手配・進行は…

申込団体・グループで行ってください。

講師料は…

無料
(ただし講座により材料費等がかかる場合は実費負担)

市の行政の仕組みや事業内容など、みなさんが知りたい、聞いてみたい、身につけたいものを選んでください。
市職員が直接出向いて説明をします。

☆今年度新たに11のメニューが加わりました☆



昨年の出前講座のようす

申込方法は…

▽講座の出前を希望される方は、希望する日の2週間前までに申し込みください。
申し込みは所定の様式に記入して提出するか、電話、FAXでも受け付けます。
▽申し込み後、担当課と日程調整を行い、職員を派遣します。
(派遣前に担当課から申込者へ「講座受付確認書」を送付します)

平成17年度部門別出前講座利用状況

部 門	実施回数	参加人数
教 育 部 門	27回	839人
生 活 部 門	36回	1,314人
健 康 部 門	8回	206人
福 祉 部 門	24回	498人
産 業 部 門	5回	104人
まちづくり部門	1回	20人
行 政 部 門	2回	110人
リ ク エ ス ト	8回	251人
計	111回	3,342人

多くの方に受講された講座は…

「かしこい消費者」……………862人
「もっと身近にニュースポーツ」……………734人
「介護保険って」……………224人
などです。

◆申し込み・
問い合わせは…
生涯学習課
(内線1231)
FAX 24-2755



生涯学習のマスコット マナビィ

2006 市民とあゆむまちづくり講座メニュー

	番号	講 座 名	時間	備 考	
教 育 部 門	1	第3次岡谷市生涯学習推進計画ってなんだろう	60分	生涯学習課	
	2	★学童クラブとは	60分		
	3	お互いに認め合い	60分		
	4	あなたの近くにある文化財	60分		
	5	もっと身近にニュースポーツ (チャレンジニュースポーツ！)	90分	スポーツ 振興課	
	6	スポーツを楽しみたいあなたへ	60分		
	7	イルフプラザへ行ってみよう！	60分	生涯学習活動 センター	
	8	生涯学習の魅力	60分		
	9	青少年の健全育成は どうしたらいいの	60分		
	10	私たちの公民館活動	60分	湊・川岸・ 長地公民館	
	11	子供の絵本	60分	図書館	
	12	図書館の利用	60分		
	13	シルク岡谷の今、むかし	60分	蚕糸博物館 美術考古館	
	14	蚕糸博物館・美術考古館へ 行ってみよう！	60分		
	15	「ふれあいたいむ」ってなあに	60分	教育総務課	
	16	奨学金制度はどうなっているの	60分		
	17	学校給食の中味を見てみよう	60分	子ども課	
	18	幼児食について	60分		
	19	子育て支援講座	60分		
生 活 部 門	20	環境基本計画って何だろう	60分	環境安全課	
	21	始めよう 環境にやさしい暮らし	60分		
	22	新エネルギーってどんなもの？	60分		
	23	交通安全教室（講義編）	60分		
	24	交通安全教室（実技編）	60分		
	25	かしこい消費者	60分	環境清掃課	
	26	★湖周地区ごみ処理施設整備事業 について	60分		
	27	ゴミとリサイクル	60分		
	28	ごみはどこへ行くか	60分		
	29	循環型社会の構築をめざして	60分		
	30	ごみ処理施設のしくみ	60分	水道課	
	31	生活の中の水道のはなし	60分		
	32	水道水ができるまで	90分		
	33	下水道のしくみ	60分	消防課	
	34	防災講座	60分		
	35	災害講座	60分	危機管理室	
	36	応急手当講座	60分		
	37	あなたのまちの防災組織	60分	総務課	
	38	地域の地震とその対策	60分		
39	情報化（ＩＴ）推進講座	60分	都市計画課		
40	わが家の耐震知識	60分			
41	岡谷市の交通バリアフリー	60分			
健康 部門	42	★みんなで 進めよう 健康づくり 講座	①元気の出る栄養講座 ②むし歯と歯周病のはなし ③お年寄りの口腔ケア ④生活習慣病の予防	60分 60分 60分 60分	健康推進課

★は新規メニュー、太字は昨年度に人気のあったメニューです。

	番号	講 座 名	時間	備 考
健 康 部 門	43	老人医療のはなし	60分	健康推進課
	44	児童虐待	60分	岡谷病院
	45	こどもの病気	60分	
	46	結核予防のはなし	60分	塩嶺病院
	47	緩和ケアのはなし	60分	
福 祉 部 門	48	★地域福祉の推進	60分	社会福祉課
	49	★障害者自立支援	60分	
	50	介護保険って	90分	介護福祉課
	51	高齢者福祉のはなし	90分	
	52	★介護予防のはなし	90分	
産 業 部 門	53	岡谷市の農業	60分	農林水産課
	54	岡谷にも観光スポットがあるぞ	60分	商業観光課
	55	うなぎと岡谷	60分	
	56	岡谷の商業を応援します	60分	
	57	岡谷市商業振興ビジョンについて	60～ 90分	
ま ち づ く り 部 門	58	シルキーバスの活用	60分	工業振興課
	59	岡谷のシルク	60分	
	60	21世紀に躍進する岡谷の工業	60分	
	61	まちづくり (岡谷市都市計画)	60分	都市計画課
	62	区画整理でまちづくり	60分	
企 画 部 門	63	市民総参加のまちづくりの推進	60分	企画課
	64	岡谷の将来都市像	60分	
	65	国際交流のはなし	60分	
	66	広域行政・広域連合	60分	
	67	男女共同参画社会をめざして	60分	企画課
	68	男女共同参画おかやプランⅢって なんだろう	60分	
行 政 部 門	69	★岡谷市の行政評価	60分	企画課
	70	★指定管理者制度	60分	
	71	岡谷市の行財政改革	90分	土木課
	72	道路、水路の占有とは	60分	
	73	公図と境界のはなし	60分	総務課
	74	道路、水路の払下げ	60分	
	75	情報公開制度について	60分	財政課
	76	やさしい財政のはなし	90分	
	77	身近な税金のはなし	90分	税務課
	78	還付申告のあれこれ	90分	
	79	固定資産税のしくみ	60分	
	80	くらしと市税	60分	議会事務局
	81	私たちの議会	60分	
そ の 他	82	リクエスト講座		メニュー表以外に希望したい講座がある場合は、生涯学習課へご相談ください。内容によって実施可能な場合は、担当課と協議し出前講座として実施します。

ご意見・ご要望等ありましたら、お気軽にお寄せください。

市制施行70周年記念式典

— 市政功労者などを表彰 —

岡谷市の市制施行70周年記念式典が、4月8日にカノラホール小ホールで開催されました。

式では林市長の式辞や、岡谷市の発展のため貢献したみなさんが表彰されたほか、平成17年中に国家表彰を受章した市内在住のみなさんに賀状が贈呈されました。



◇特別功労表彰

井上 恒利、今井 友吉、
今井 竜五、小口 成人、
小口 不二雄、行田 隆宜、
嶋崎 昭典、木 富美子、
原 宏、宮坂 久臣、
八幡 榮一、山田 一久

◇功労表彰

小口 進一郎、菊原 今朝夫、
山 修一、中島 友義、
渡辺 功

◇有功表彰

秋山 幸代、伊藤 豪茂、
今井 一喜、岡田 浩二、
小坂 國政、鎌倉 俊二、
北原 博樹、北原 由紀、
小林 昭典、佐藤 昌大、
白木 智博、林 雅彦、
武井 秀樹、辰野 金吾、
花岡 勝仁、花岡 史明、
花岡 光夫、花岡 資之、
花山 秀昭、福島 君江、
古畑 福和、宮坂 繁、
宮本 寿明

◇褒賞

〔個人〕

五味 光子、酒井 裕唯、
田中 千景、水谷 太洋、
八幡 百合子、鮎澤 要一、
赤根 要、飯澤 文夫、
井出 皓基、今井 眞喜人、

〔団体〕

岡谷市バレーボール協会
岡谷ロータリークラブ
華道家元池坊諏訪支部
国際ソロプチミスト諏訪
（社）茶道裏千家淡交会長野県支部
（財）ソニー教育財団
たなばたの会
（社）日本禁煙友愛会岡谷支部
山二発條（株）岡谷工場

◇国家表彰賀状贈呈者

〈旭日双光章〉今井 友吉
〈旭日双光章〉太田 道信
〈瑞宝単光章〉大宮 佳弘
〈瑞宝双光章〉小口 泰弘
〈瑞宝小綬章〉田中 敏夫
〈瑞宝単光章〉中島 弘光

太田 正二、小口 徹、
小口 泰央、小口 瑠璃子、
笠原 利彦、木村 茂人、
小島 俊子、小林 義久、
小松 一雄、木 文人、
武井 清志、武井 貞文、
田中 美智子、林多加子・和伸、
原 昭徳、平井 武志、
古川 幸男、古屋 博康、
宮坂 雅司、宮澤 順、
向山 伊保江、山岡 弘明、
山崎 勝、山田 和恵

〈瑞宝双光章〉中村 清壽
〈瑞宝単光章〉平井 武志
〈黄綬褒章〉有賀 正祝
〈藍綬褒章〉小口 勝史
〈黄綬褒章〉小口 弘夫
〈藍綬褒章〉小林 聖仁
（順不同・敬称略）

また、記念式典後には「医療改革の進むべき道―医師研修義務は地方医療を崩壊へ導くか?」と題した日本大学医学部心臓血管外科教授の南 和友先生の記念講演がありました。



軽自動車税担当

☎ 23-4811

内線 1123

FAX 22-4146

くらしと市税

2006

軽自動車・原動機付自転車・小型特殊自動車および二輪の小型自動車（これらを軽自動車等といいます）の所有者に対して課税される税金です。

軽自動車税

納める人

毎年4月1日現在、軽自動車等を所有している人です。

納める額

車 種		税率(年額) 円
原 付	50cc以下	1,000
	90cc以下	1,200
	125cc以下	1,600
	ミニカー	2,500
小 特	小型特殊自動車（フォークリフトなど）	4,700
	農耕作業用自動車（トラクターなど）	1,600
軽自動車	二輪 125ccを超え250cc以下	2,400
	三 輪	3,100
	四 輪 乗 用	営業用 5,500
		自家用 7,200
	貨 物	営業用 3,000
		自家用 4,000
	雪 上 車	2,400
二輪の小型自動車 250ccを超える		4,000

軽自動車税の納期限は
5月31日(水)です
納期限前10日までに軽自動車
税納税通知書をお届けしますの
で、お近くの金融機関、郵便局、
市役所税務課、湊、川岸、長地
支所、岡谷駅前出張所にてお納
めください。

手続き場所

軽自動車等を買ったり、売ったとき、住所が変わったときなどは、各種手続きをお願いします。

車 種	手続きの場所	手続きに必要なもの
原動機付自転車 (125cc以下のバイク) 小型特殊自動車 (農耕作業用車も含む)	市役所税務課 ☎23-4811 (内線1121~1123)	登録申告 ・印鑑 ・販売または譲渡証明書、 廃車証明書のいずれか 廃車申告 ・標識(ナンバープレート) ・印鑑 ・標識交付証明書
軽四輪・軽三輪 軽二輪 (250cc以下のバイク)	軽自動車検査協会 ☎0263-58-4055 テレホンサービス ☎026-258-6061	左記にお問い合わせください
二輪の小型自動車 (250ccを超えるバイク)	長野陸運支局 ☎0263-58-3180	

※手続き場所が市役所税務課以外については、下取り等をした自動車販売店等、または自家用自動車協会岡谷支部（☎22-4071）でも手続きの代行（手数料がかかることがあります）をしていますので、お早めに手続きをするようにしてください。廃車の手続きが終わりませんと、いつまでも「軽自動車税」が「課税」になります。

減 免

条件が満たされている方には、軽自動車税を減免する制度があります。

手続きに必要なもの	手続き期間	減免条件
・減免申請書 ・障害者手帳等 ・運転者の運転免許証 ・納税通知書 ・印鑑	5月中旬に発送される納税通知書の到着後、納期限前7日まで	・身体障害者が取得または所有し、もつばら当該者が運転する軽自動車等 ・もつばら身体障害者の通院、通学のために生計を一にする人が運転する軽自動車等 ・身体障害者で年齢18歳未満の人か精神障害者にあつてはその人と生計を一にする人が所有する軽自動車等

※この減免は普通自動車および軽自動車等いずれか1人1台に限られます。詳しくは、市役所税務課諸税までお問い合わせください。